

当院における歯科処置時に感染性心内膜炎予防を目的として処方した抗菌薬に関する実態調査

1. 研究の対象

2000 年以降に歯科治療のために当院を受診し、感染性心内膜炎予防を目的として抗菌薬の処方を受けた心疾患を有する患者さん

2. 研究目的・方法

目的：心疾患を有する患者さんに歯科治療を行う際は、口腔細菌が血液を介して心臓に至り、感染性心内膜炎という感染症を発症することがあるため、その感染症予防を意識することが重要です。歯科医師の間でも、この感染性心内膜炎予防を目的として抗菌薬を処方する必要があるという理解が年々高まりつつあります。実際に歯科治療を行う際は、患者さんの主治医に対診を行い、その指示に従って抗菌薬投与のタイミングや投与量を決定していることが多いですが、患者さんの全身状態や希望などにより、処方の傾向にはかなりばらつきがあると考えられます。また、これまでに歯科医師を対象として実施したアンケート調査において、一般開業歯科医院では抗菌薬の取り扱いに苦慮するケースが多く、心疾患患者を診療できない状況にあることが明らかとなりました。そこで、歯科処置時の感染性心内膜炎予防を目的とした抗菌薬投与について、投与する薬剤やその形態、投与量を医療関係者全体に詳細に啓発する必要性があり、そのためにまずは処方の実態を把握する必要があると考えました。

方法：対象となる患者さんの診療情報をカルテから抽出し、心疾患病名を対象とした抗菌薬の処方について調査します。

研究期間：研究機関の長の許可日～2029 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、心疾患の病名、処方した薬剤名・用量・用法
主治医とのやりとりなど処方に関連する診療録

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-8

TEL 06-6879-2962

大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学講座

研究責任者：大阪大学歯学部附属病院小児歯科 門田珠実